

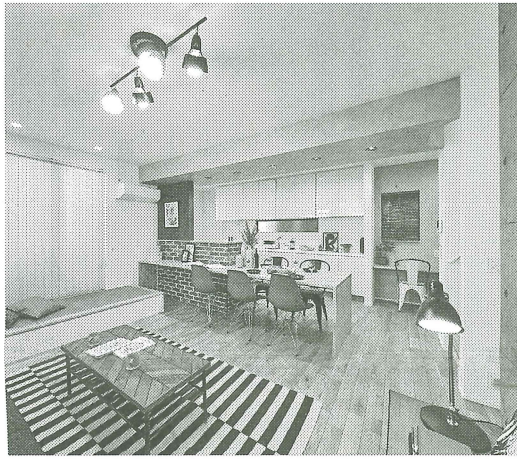
全12棟、早期に完売の勢い

ポラスグループポラスタウン開発

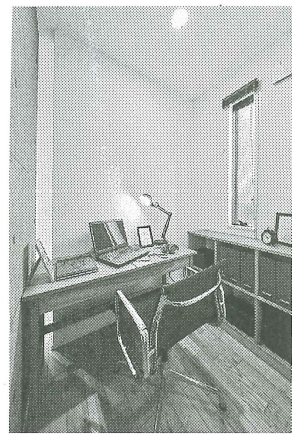
東京・板橋区で3戸建て分譲



5 m道路が中央に走る「ブルックスクエア小竹向原」の街なみ



明るくゆとりある室内空間



仕事に集中できるテレワークスペース

ポラスグループのポラスタウン開発が東京都板橋区で販売している3階建て戸建分譲住宅（全12棟）は発売から約1ヵ月半で5棟が成約となるなど好調である。

分譲地「ブルックスクエア小竹向原」の販売価格は6480万円〜7380万円と高額だが、早期に完売しそうな勢いがある。

得するのだろう。

「ブルックスクエア小竹向原」は広い道路がある。中央に5 m、前面に6 mという広い道路だ。この2つの広い道路によりゆとりある街となっており、それも好調な販売要因の一つである。

この2つの道路についても用地を取得する段階で既にイメージされていたものであるという。

ポラスグループは用地を取得する際に、完成後の街や建物の配置をイメージするという。そのイメージが良好な用地を取

建物の内部も魅力的である。東京都内で見かける3階建ては限られた敷地に建てられることから、単に3層にしたという住まいが多く、ゆとり

を感じられない。

しかし、「ブルックスクエア小竹向原」の3階建ては敷地が決して広いわけではないが、ゆとりある室内となっている。

さらに、「洗面室＋ランドリー＋クローゼット」や「ウォークスルー＋クローゼット」等家事の時短を実現する家事ラク発想の工夫がされている。収納スペースも多彩である

さらに、テレワークのために十分なスペースを設けている。

敷地は19・67坪〜30・06坪と決して広くないが、室内を見学していると、狭い敷地に建てられていることを忘れてしまうほどにゆとりがある。建物が魅力的なのは、ポラスグループの複数の会社がそれぞれ刺激を受けながらプランを作成しているからに違いない。